

～端午の節句(5/2献立)～

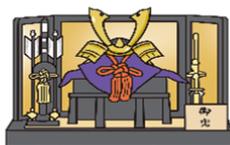
5月5日は「端午の節句」で、男の子の健やかな成長を願う行事です。「こいのぼり」を立てたり、「かぶと」や「よろい」などを飾り、「ちまき」や「かしわもち」を食べて祝います。これらの飾りや食べ物には、子ども達の健康や将来への願いが込められています。

こいのぼり



「鯉が激しい滝をのぼると竜になる」という中国の伝説から、人生で起こる難関を鯉のように突破し、出世してほしいと願う。

かぶと・よろい



「かぶと」や「よろい」は、命を守る武具であったことから、災いから守ってほしい、強くたくましく育ってほしいと願う。

ちまき



「ちまき」には、病気や悪いことを払いのける力があるとされることから、災いが降りかかってこないようにと願う。

かしわもち



柏の木の葉は、新芽がでるまで古い葉が落ちないことから、「後継ぎが絶えない」「子孫繁栄」の縁起物とされ、健やかな成長を願う。

カツオ

「勝男」にかけて勝負や戦に勝つことを願う。



たけのこ

まっすぐ元気に育つことを願う。

それぞれの行事食には、「立派になってほしい」、「健康でいてほしい」など、子どもへの温かい思いが込められています。家庭でも行事食を味わってください。

今月の学校給食「沼田の日」 ～旬の食材～



【ふき】

【たけのこ】



旬の食材「たけのこ」や「ふき」を使用します。どんな味がするか、味わってみましょう！
郷土料理の「だんご汁」も出ます。よく噛み、味わって食べましょう！



春になると、山や野に様々な山菜が芽を出します。山菜は、春の訪れを感じさせてくれる食べ物です。自然豊かな沼田市でもたくさんの山菜が採れます！

春が旬の野菜はどれ？



食べ物には、一番美味しくて栄養が豊富な時期「旬」があります。食べ物によって、旬の季節は違います。旬の物を食べ、自然の恵みや四季の変化を感じてみましょう！